

【報告】

令和5年度の取組状況について

1 令和5年度取組状況

(1) 会議の開催

① 実行委員会

第8回 令和5年7月4日（火）

- ・実行委員会会則の一部改正について
- ・令和4年度収支決算（案）について
- ・実施計画（素案）について 等

第9回 令和6年1月22日（月）開催

② 幹事会

総会の審議事項検討

第7回 令和5年6月12日（月）

第8回 令和5年12月21日（木）

③ 専門委員会

◇式典等専門委員会

付託事項 式典行事に係る演出・内容等に関すること

第5回 令和5年11月1日（水）

◇森林資源循環利用専門委員会

付託事項 樹種の選定、植樹・木材利用等に関すること

第7回 令和5年12月8日（金）

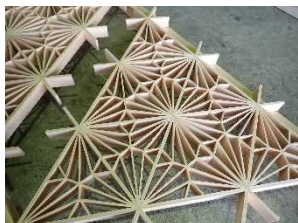
(2) 実施計画の策定等

- ・基本計画を踏まえ、全国植樹祭の開催に係る各種計画(式典行事計画、植樹行事計画等)を実施計画案として取りまとめ、本日、審議する。今月末には、国土緑化推進機構特別委員会において内容説明を行い、成案とする。
- ・実施計画策定と並行して、大会の円滑な運営に必要な各種運営マニュアルを作成している。
- ・安全で円滑な招待管理、公共交通機関を最大限活用した環境に優しい移動の検討やアクセスの良い宿泊施設の確保など、関係者と調整を行いながら、宿泊・輸送及び受付業務の準備を進めている。また、昨年10月以降、招待対象者の式典参加への意向確認を行っており、来月、招待状の発送ができるようあわせて準備を行っている。

(3) 式典開催に向けた準備

① 御座所背面等の制作

天皇皇后両陛下にお座りいただく御座所背面・御机等、招待者をお迎えするCLTゲート、植樹箱等を県産材ヒノキを用いて制作中



② 各種木製工作物の制作

式典当日に使用する木製ベンチや木製プランターカバー等について、県立勝間田高等学校及び県立瀬戸高等支援学校等の県内支援学校の生徒が制作中



③ 招待者贈呈用の木製メッセージプレートの制作

式典会場のある岡山市内小学校の児童が心を込めたメッセージを記入した、木製メッセージプレートを制作中



④ 県外招待者贈呈用の苗木の準備

式典当日、県外招待者に岡山後楽園を彩る樹木から育てた苗木を贈呈するため、岡山後楽園で知事とびぜん緑の少年隊が苗木の鉢上げを実施



⑤ 式典会場の飾花で使用する花きの育成

花絵やプランター用の飾花を県内農業系高校の生徒が県内産の花きで育成中



1 年前記念イベント時花絵
(県立興陽高等学校制作)



第 73 回全国植樹祭岩手県実行委員会提供

⑥ 式典行事の演出内容の検討や練習会の実施等

式典当日に向け、式典行事の演出内容を検討するとともに、出演者を決定し、進行台本やシナリオの作成及び出演者による所作や演技の練習会を実施

項目	開催（予定）日
アトラクション顔合わせ会	8月6日(日)
アトラクション合同練習会①	12月28日(木)
式典研修会・基礎講習会	令和6年2月3日(土)
アトラクション合同練習会②	令和6年3月28日(木)
式典合同練習会	令和6年3月29日(金)



アトラクション顔合わせ会



アトラクション合同練習①

(4) 開催機運醸成に向けた取組

開催機運の醸成を図る各種取組を実施

① 周期イベントの実施

- ・関係市町の協力を得て、既存イベントとの相乗効果を図りながら、1年前及び200日前記念イベントを開催

区分	開催(予定)日	場所	参加者数	既存イベント名
1年前	5月20日(土)	西大寺緑花公園・百花プラザ	13,000人	百花彩
200日前	10月8日(日)	勝央文化ホール・図書館周辺	8,000人	金時祭
100日前	令和6年2月25日(日)	(備前市日生町日生)	—	五味の市



記念植樹



野口健氏による基調講演



PRブース

② 地域植樹の実施

- ・ 県内5箇所で開催の地域植樹を実施
- ・ 地域植樹参加者には、式典当日に招待される招待優先枠を設定

区分	開催日	場所	参加者数
鏡野会場	9月30日(土)	恩原高原(鏡野町上斎原)	95人
勝央会場	10月8日(日)	おかやまファーマーズ・マーケット・ノースヴィレッジ(勝央町岡)	179人
新見会場	10月21日(土)	大佐山大日高原(新見市大佐小阪部)	171人
津山会場	11月11日(土)	ウッドパーク声が峠(津山市市場)	112人
高梁会場	11月25日(土)	高梁市市有林(高梁市有漢町有漢)	264人



地域植樹でのセレモニー・植樹状況

③ 苗木の育成体験(ホームステイ・スクールステイ)の状況

- ・ 令和3年度から県内の学校・企業・福祉施設等で苗木の育成体験を実施
- ・ 育成された苗木は県民参加の地域植樹で植樹に活用



苗木の育成状況



育成いただいた苗木の引渡式



④ 全市町村参画による記念植樹の実施

県内全市町村において、首長等による記念植樹を実施



赤磐市(5月6日)



真庭市(9月24日)



井原市(11月18日)

⑤ 「木製地球儀」巡回展示の実施

県内全市町村において先催県から引継ぎを受けた、全国植樹祭の大会シンボルである木製地球儀を巡回展示を実施



真庭市(8月4日)



新庄村(8月16日)



新見市(11月1日)

⑥ カウントダウンボード除幕式の開催

- ・全国植樹祭の開催 250 日前を記念して開催するカウントダウンボード除幕式において、制作した県立岡山工業高等学校の生徒が出席してお披露目
- ・大会までの残り日数を刻むカウントダウンボードは、県庁 1 階県民室と岡山市役所 1 階玄関ホールで展示中



除幕式の様子



県庁展示状況



岡山市役所展示状況

⑦ 「森・みどりがひろがる読み聞かせ」の実施

森林やみどりを題材とした読み聞かせと木工ワークショップを実施する大学等に対して必要な資材を支援



⑧ 広報媒体を活用した広報活動

- ・県、市町村の広報媒体やテレビ・ラジオで記念植樹等を周知
- ・ホームページ、SNS 及び全国植樹祭だよりで最新の情報を周知



テレビでのPR
(OHK)



大会ポスター



全国植樹祭だより

⑨ 各種イベント等での広報活動

おかやまSDGsフェアやおかやま木材フェスティバル等の各種イベントや県人会においてPRを実施



8/2-3 SDGsフェア
(岡山市)



10/5 近畿おかやま会
(大阪市)



10/14-15 木材フェスティバル
(岡山市)

⑩ 第74回全国植樹祭 岡山2024 応援事業による広報活動

- ・開催趣旨に賛同し、開催周知や機運醸成、開催成果の継承に協力していただけるイベントを募集
- ・横断幕やのぼり旗を設置するとともに、植樹祭だよりやノベルティを配付



2023 鏡野町大納涼祭



県立大学子ども学科
(DONGURI PROJECT (どんぐりプロジェクト)) (第22回森林を考える岡山県民のつどい)



大井和みどりの少年隊

(5) 協賛活動

ホームページや全国植樹祭だよりで企業等協賛について周知

項目	R5年度 (R6. 1. 22時点)		総計 (R4年度及びR5年度実績)	
	件数 (件数)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
資金協賛	22	15,160,414	35	28,270,414
物品協賛	4	3,593,080	6	4,466,571
その他協賛	2	3,725,000	4	8,001,700
小計	※28	22,478,494	45	40,738,685

< R5年度に協賛いただいた企業等 >

※合同での協賛や物品・その他協賛を両方された企業があるため件数と下記の企業数は一致しない

岡山県森林組合連合会、株式会社奥野組、岡山県企業対抗ゴルフトーナメント、公益財団法人イオン環境財団、一般社団法人岡山県建設業協会、J Aグループ岡山、株式会社ジップ、パナソニックグループ、岡山県森林土木建設協会、山下木材株式会社、一般社団法人岡山県トラック協会、日本植生株式会社、トヨタカローラ岡山株式会社、株式会社日健総本社、倉敷木材組合、マックスバリュ西日本株式会社、岡山木材協同組合、銘建工業株式会社、東急不動産株式会社、江与味製材株式会社、大建工業株式会社、株式会社エヌディエス、株式会社プロツアー・スポーツ、ココスキラボ、株式会社RSKプロビジョン、株式会社荒木組、倉敷朝原山安養寺、板野機工株式会社、株式会社オービス、岡山県貨物運送株式会社、岡山県山林種苗協同組合、協同精版印刷株式会社、五流尊瀧院、さんもく工業株式会社、日本たばこ産業株式会社、株式会社重藤組、株式会社大三商行、株式会社中国四国博報堂、株式会社西日本アチューマツクリーン、農林中央金庫、株式会社森永土木、株式会社ヤマホン、岡山県物流青年会、株式会社松永創作事務所、マイル Web